

シリーズ 自主防災組織

郵便局を 地域防災の拠点に

防災士資格取得の推進
阪神淡路大震災以降、全国的に広がった防災意識の高まりを受けて、平成15年から始まった防災士制度。これを受け、全国津々浦々にネットワークを持つ郵便局も、地域の防災拠点の一つとなるべく、郵便局長を対象に防災士資格の取得を推進しています。

平成22年末時点で全国1万人以上の郵便局長が防災士資格を有しています。

私たちは常々「地域社会のお役に立ちたい」という思いで郵便業務に携わっていますが、それは防災の面でも同じことです。地域の地形、居住形態などを熟知している郵便局員の特性を生かした地域貢献は、私たちに課せられた使命であると感じています。しかし、民営化・分社化により業務多忙となる中、防災士としての活動がなかなか浸透していないのが現状であり、課題でもあります。

日ごろ、窓口に来られるお客さまとの何気ない会話を通じてコミュニケーションを

お役に立ちたい」という思いで郵便業務に携わっていますが、それは防災の面でも同じことです。地域の地形、居住形態などを熟知している郵便局員の特性を生かした地域貢献は、私たちに課せられた使命であると感じています。しかし、民営化・分社化により業務多忙となる中、防災士としての活動がなかなか浸透していないのが現状であり、課題でもあります。

日ごろ、窓口に来られるお客さまとの何気ない会話を通じてコミュニケーションを

「まがえ隊」も活動の場
糸島防災士会「てまがえ隊」も活動の場
糸島市には糸島防災士会「てまがえ隊」という独自の防災士会があり、行政もこの活動を応援しています。私個人も「てまがえ隊」の一員として、地域防災活動を行っていますが、とても活動しやすい環境にあると感じています。現役消防士をはじめ、「てまがえ隊」のサポートをしながら、私も一緒に防災知識を学んでいるところですが、家族・職場

地域を災害から守るため、真摯に取り組む姿は感動的であります。
現在、糸島市内では自主防災組織が次々に設立されていますが、この組織の機能を災害時に十分に生かせるよう、今後は日ごろの防災活動に力を入れていただきたいと思っています。その際、防災士としてみなさんの活動をお手伝いし、防災意識の高まりに貢献できれば幸いです。

*平成24年1月20日現在で64行政区631班の自主防災組織が設立されています。



自主防災組織・東風校区での防災講座

郵便局株式会社 志摩郵便局長
川村 洋さん

桜井保育園
姫野 康晴くん(5歳)

桜野小学校2年生
姫野 柚葉ちゃん(8歳)



地元の公民館で舞を披露する柚葉ちゃん

昨年の11月に行われた糸島市文化協会主催の「第1回芸術の祭典」で子どもたちが華麗な舞で会場を沸かせました。

姉の柚葉ちゃんと弟の康晴くんは、2年前から地元の志摩桜井で式世流日本舞踊を教えていたり、式世昌女(本名・大江泰子)先生(88歳)の教室に通い始め、曲



難しい氷川きよしの「一剣」を舞う康晴くん

に合わせた立ち居振る舞いなどを舞踊のイロハを学んでいます。

日本舞踊を始めたのは、おばあちゃんが「敬老の日」に、地域のお年寄りの前で子どもが元気に舞う姿を見せれば、きっとみんな喜んでくれるよ」と2人に話します。地域の人たちを喜ばせたい

と思ったものの、最初は乗り気ではなかつた2人。いざ衣装を着て練習すると「おもしろい」みんなが見てくれる舞台に立つてみたい」と思うようになり、今では近所のお友だちと一緒に毎週3人で仲良く稽古に励んでいます。

「先生はとても厳しいです」と苦笑いで答える2人ですが、お母さん曰く、先生はまるで自分の孫のように可愛がってくれているそうです。

柚葉ちゃんは「足の向きに気

付けながら、細かくやさしく手を動かすところが難しい」と、康晴くんは「曲を覚えて、振り付けまで覚えなければならないので難しい。やめたいと思つたこともたくさんありました。それでもみんなの喜ぶ顔が見たいから、大人になつても年を取つても、頑張つて続けていくそ�です。

元気な舞で、きっとこれからも地域のみなさんを元気づけてくれることでしょう。

うちの子紹介18

五ノ井 萌唯ちゃん(長女・右)
駿くん(長男・左)

(4歳と1歳／南風台)
秀さん・由紀子さんの長女と長男



幼 稚園で先生やお友だちと遊ぶのが大好きな萌唯は、実はとっても頑張り屋さん。お手伝いを自らしてくれたり、お友だちに手紙を書くために文字の練習をしたり、今は鉄棒を頑張っています。

弟の駿はいつも笑顔いっぱいで、人懐こいのんびり屋。お姉ちゃんといつも仲良く遊んでいます。姉弟仲良く、天真爛漫で元気に育ってくれることを願っています。

市民のみなさんの、おさんへのメッセージをお待ちしています。
申し込み・問い合わせ／糸島市秘書広報課 ☎(332)2111

図り、いざというときに即応できる体制づくりをしていきたいと思っています。

昨年、日本各地でさまざま自然災害が発生しました。郵便局では、現金書留・口座振替による災害支援金を無料送付する支援を実施していますが、その件数の多さは私の知る限りでも最多であります。それだけわが国は災害多発地域であるということを改めて認識しています。

郵便局では、義援金無料送付による支援を期間を延長して実施していく予定です。

フレッシュ 糸島

#18

Fresh Itoshima

舞台に立ってみんなを喜ばせたい



桜野小学校2年生
姫野 柚葉ちゃん(8歳)

桜井保育園
姫野 康晴くん(5歳)



幼 稚園で先生やお友だちと遊ぶのが大好きな萌唯は、実はとっても頑張り屋さん。お手伝いを自らしてくれたり、お友だちに手紙を書くために文字の練習をしたり、今は鉄棒を頑張っています。

弟の駿はいつも笑顔いっぱいで、人懐こいのんびり屋。お姉ちゃんといつも仲良く遊んでいます。姉弟仲良く、天真爛漫で元気に育ってくれることを願っています。

市民のみなさんの、おさんへのメッセージをお待ちしています。
申し込み・問い合わせ／糸島市秘書広報課 ☎(332)2111